

1. 単元のねらい

○札幌市の除雪について調べたり、考えたりする活動を通して、自分たちの身近な社会事象と政治の結びつきに気づき、学んだことを生活の中で生かすことができるようにする。

2. 単元の評価規準

- ・札幌市の雪災害時の除雪について関心をもち、調べようとする。また、札幌市の除雪のシステムについて、様々な方法から調べようとする。(関心意欲)
- ・新聞記事から市民生活にどのような影響があるか読み取り、札幌市の除雪のシステムについて様々な方法を使って調べたり、効果的にまとめたりすることができる。(技能)
- ・実際に除雪に携わっている人々の苦労や工夫について考えたり、除雪の問題は行政だけでなく、市民も一緒に取り組む必要があるということについて考えたりすることができる。(思考判断)
- ・札幌市の除雪のシステムの概略がわかる。(知識理解)

3. 単元計画 (総合的な学習の時間 8 時間)

月	小単元名・ねらい	学 習 活 動	評価の観点・留意点等
12	<p>オリエンテーション(1)</p> <p>札幌市の除雪のしくみを調べよう(3)</p> <p>・札幌市の雪災害時の除雪について関心をもち、調べることができる。</p> <p>・札幌市の除雪のシステムの概略がわかる。</p> <p>雪たんけん館HP http://yukipro.sap.hokkyodai.ac.jp/</p> <p>札幌市雪対策室 http://www.city.sapporo.jp/kensetsu/yuki/</p>	<p>○札幌市と世界の都市の降雪量を比べる活動から札幌市の除雪について調べる学習計画を立てる。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px; text-align: center;"> <p>平成8年 1月9日, 10日 大雪災害 新聞記事</p> </div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px; text-align: center;"> <p>年間累積降雪量6mに 180万人!世界でも 類をみない豪雪地大都市</p> </div> </div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px; text-align: center; margin: 10px 0;"> <p>もし除雪が全然できなかつたら？</p> </div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px; text-align: center; margin: 10px 0;"> <p>交通機関 バス・自動車 鉄道・輸送 救急 救急車消防車 輸血・手術 ゴミ 収集車入れない</p> </div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px; text-align: center; margin: 10px 0;"> <p>札幌市の除雪は誰がどうやっているの？</p> </div> <div style="text-align: center; margin: 10px 0;">  <p>180万都市札幌ではどのようにして除雪が行われているのかな</p> <p>マルチパートナー 福祉除雪 計画除雪 雪堆積場 融雪剤CMA 流雪溝 S-NET ロードヒーティング 融雪槽</p> <p>実際に除雪をしている人にもお話を聞きたいわ</p> </div> <p>○札幌市の除雪のシステムについてまとめよう。</p> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px; text-align: center; margin: 10px 0;"> <p>様々な仕組みで除雪が行われているんだ！！ すごい！</p> </div>	<p>○新聞記事から大雪の市民生活に対する影響を読み取り、問題をもつことができたか。</p> <p>○札幌市の除雪のシステムについて、様々な方法で調べようとしているか。</p> <p>◆雪たんけん館HP 除雪ページ利用</p> <p>◆市民の願いに応えようとしている札幌市の取組に目を向けさせる。</p> <p>○札幌市の除雪システムについて調べたことを効果的にまとめることができたか。</p>

札幌市の除雪は世界一？！(2)

1

・実際に除雪に携わっている人々の苦労や工夫を知り、札幌市の除雪システムの優れた点について考えることができる。

実際に除雪をしている人にも聞いてみよう

すごいで
除雪機のオペレーター

データの予測 一人で 12 km の除雪
徹夜で除雪しても朝から緊急出動
担当地域のお年寄りの家を
ほとんど知っている

実際に除雪をしている人は大変な苦労をしながら除雪をしているんだね。

他にも世界一があるのかな？

5100km 世界一！
3350km 世界一！
世界一！
世界一！
環境対策 世界一！
自治体保有 9施設 世界一！
1500万㎡ 世界一！
自治体 150億円 世界一！

札幌市の除雪は世界一！！

札幌市の除雪はすごいシステムで行われているんだね！！

◆実際に除雪をしている人の生の声を聞くことで、除雪に携わっている人々の姿を共感的にとらえる。

○除雪に携わる人々の工夫や苦労を考えたことができたか。

◆自分たちが調べてきたことと、具体的な数字を基にしたデータとを合わせながら札幌市の除雪についてまとめる場を設定する。

○札幌市の除雪システムの優れた点を考えてみたか。

私たちができることを考えよう(2)

・除雪の問題は行政だけでなく、市民も一緒に取り組むことが必要であるということについて考えることができる。

○しかし、札幌市へ寄せられた市民への要望は、30年間除雪がNO. 1！

どのように解決したらよいのだろうか？

市

市民

除雪の問題は、札幌市だけでなく、市民（自分たち）もできることを考えることが必要なんだね。

札幌市民の一人として、具体的に自分たちができることを考えていこう。

○札幌市「雪と暮らすおはなし発表会」で発表しよう。

◆事象の提示から問題意識を高め、新たな探究の糸口にする。



○学習を通して学んだことと関連づけながら、これからの除雪や自分にできることを考えることができたか。

4. 本時の展開例（7／8）

〈本時のねらい〉

- ・市民の苦情や札幌市が行っている雪対策について、調べてきたことから多面的に考え、「してもらう除雪」から「する除雪」への転換について考えることができる。

〈本時の評価〉

- ・除雪の問題は、行政や事業者だけではなく、市民も一緒に取り組むことが必要であることを考えることができたか。

〈本時の展開〉

子どもの活動	留意点		
<p>札幌市の除雪対策の学習を通して「札幌市の除雪は世界一だ!!」という考えをもっている。</p> <p>○30mの高さの雪捨て場の写真 ・やっぱり世界一は間違いないね!!</p> <p>雪たんけん館 HP利用 </p> <p>札幌市の除雪に対する熱心な取り組みの結果 市民の除雪に対する苦情は.....</p> <p>市民からの要望NO. 1!? しかも30年間も...</p> <p>・世界一のはずなのに... ・なぜ除雪への要望がNO. 1?</p> <p>雪たんけん館 HP利用 </p> <p>夜中に騒音がうるさい 玄関前に雪が残される 歩道の除雪がされていない つるつる路面がひどい</p> <p>・市民に喜ばれる除雪になっていないのでは?</p> <p>札幌市の除雪が本当の意味でNO. 1になるにはどうしたらいいだろう?</p> <table border="1" data-bbox="167 1232 1013 1590"> <tr> <td data-bbox="167 1232 534 1590"> <p>市</p> <ul style="list-style-type: none"> ・予算をもっと増やす ・もっと最新型の除雪機を ・もっとていねいに除雪を ・技術をもっとUP <p>でも... こんなに予算をかけて、こんなにがんばっているのに?</p> </td> <td data-bbox="534 1232 1013 1590"> <p>市民</p> <ul style="list-style-type: none"> ・多少の騒音は我慢する ・歩道の除雪は我慢する ・冬は交通に気をつける <p>でも... 我慢するだけではなくできることは?</p> </td> </tr> </table> <p>自分たちでできることも考えていこう!</p> <p>夜中の除雪の音 我慢する 玄関前の雪は自分たちで 歩道の除雪 服装の工夫 つるつる路面 砂まき</p> <p>札幌市だけでなく、市民（自分たち）もできることを考えることが、除雪の問題では必要なんだね。</p> <p>ゴミを出す時間を守ろう 玄関前の雪がきくくらいは手伝えないかな 路上駐車への呼びかけもできるかな 広く呼びかけることも必要だね</p>	<p>市</p> <ul style="list-style-type: none"> ・予算をもっと増やす ・もっと最新型の除雪機を ・もっとていねいに除雪を ・技術をもっとUP <p>でも... こんなに予算をかけて、こんなにがんばっているのに?</p>	<p>市民</p> <ul style="list-style-type: none"> ・多少の騒音は我慢する ・歩道の除雪は我慢する ・冬は交通に気をつける <p>でも... 我慢するだけではなくできることは?</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・既習の想起が出来るような事象の提示をする。 ・市政への要望NO. 1の理由を考えることで既習との矛盾に気づかせ、学習問題を生む。 ・子どもの多様な見方や考え方を「札幌市」、「市民」という視点から位置づけ、それらが両方とも「もっと」と求めている矛盾を浮き彫りにしていく。 ・板書を構造的に構成し、子どもの多様な見方や考え方を束ねていく。 ・「自分も暮らしの中でできることはないか」という視点に焦点化し、市民からの苦情の具体的な解決策を考えることで、自ら社会に参画する姿を生み出していきたい。
<p>市</p> <ul style="list-style-type: none"> ・予算をもっと増やす ・もっと最新型の除雪機を ・もっとていねいに除雪を ・技術をもっとUP <p>でも... こんなに予算をかけて、こんなにがんばっているのに?</p>	<p>市民</p> <ul style="list-style-type: none"> ・多少の騒音は我慢する ・歩道の除雪は我慢する ・冬は交通に気をつける <p>でも... 我慢するだけではなくできることは?</p>		